

“ふるさとちば”のための政策推進を

# あべこういち 県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

## 新年度予算の基本方針示す

### 経済の活性化などに重点配分

千葉市稲毛区選出の阿部紘一(あべ・こういち)県議は、県議会議長職も遂行し終え、昨年12月定例会では、再び一般質問に登壇するなど、引き続き活発な議会活動を展開しています。一方、稲毛区民からの陳情など、市民から託された思いをしっかりと受け止め、地元の声を県政に反映させていきます。この結果、新年度予算では、稲毛区山王町に(仮称)山王交番の設置が決定したほか、天台の総合スポーツセンター野球場や武道館の改修なども実現の運びとなりました。市民の皆さまからの主要望項目の経過と結果を2面に集約しました。2月定例会県議会の自民党の質疑と合わせて、阿部県議の県議会レポートをお届けします。

#### 予算編成の考え方

**自民党代表** 平成28年度当初予算は、どのような基本方針のもとで、何に重点をおいて編成したのか。

**森田知事** 平成28年度当初予算は、「新輝け！ちば元氣プラン」の総仕上げの年として、しっかりとした成果を上げるため、

「経済の活性化」「農林水産業の振興と社会基盤づくり」「安全・安心」「子ども子育て支援」「医療・福祉」「環境・文化」に重点的に予算を配分すること

○国の補正予算を活用し、地方創生の加速化などに取り組むこと

○持続可能な財政構造の確立を目指すこと

を基本的な考え方として、編成しました。具体的には

- オリンピック・パラリンピックやアクアラインマラソンを契機とした地域の活性化や、中小企

業への支援

- 道路ネットワーク整備の拡充や、農林水産業の競争力強化
- 津波対策や、防犯ボック

スの普及による防犯対策の強化

- 私学助成の県単補助単

価の拡充や、児童虐待の防止

- 医師・看護師確保や、特別

養護老人ホームの整備促進などの事業に予算を重点配分しました。

#### 五輪までの必要経費

**自民党代表** 東京オリンピック・パラリンピックの大会開催までに必要な県の負担は、どの程度になると見込んでいるのか。

**森田知事** 県内経済の活性化などを図るため、県が主体的に実施する取り組みについて、現時点の想定により経費を積み上げると、オリンピック・パラリンピック後につながる

経費も含め、県の負担額は概ね130億円から180億円と見込んでいます。具体的には、

- 会場となる幕張メッセの大規模改修で約55億円
- 総合スポーツセンターの改修で約34億円
- 外国人観光客のおもてな

しとして、無線LANの整備で約9億円

- キャンプ誘致や受け入れに向けたソフト事業で約6億円
- 選手強化で約6億円

#### 幕張メッセの改修

**自民党代表** 幕張メッセの大規模改修事業を実施するに当たり、メッセの機能強化について、どのように考えているのか。

**諸橋副知事** オリリンピック・パラリンピックの競技会場となったことを契機に、より

利用しやすい施設とするため、競合施設の状態も踏まえて検討した結果、中央エンターテインメントの増設、トイレの洋式化などが必要と判断し、これらの費用として14億円を見込んでいます。

一方、電気設備の更新や屋根・床の張り替えなど老朽化対策では、改修全体で今後15年間で総額160億円の見込みとなりました。

#### 災害に強い千葉県づくり

**自民党代表** 東日本大震災の教訓を生かし、災害に

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見をお聞かせください

### あべこういち 県議事務所

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401 TEL.043-287-8595 FAX 043-285-2192

阿部 紘一 検索 ホームページ <http://abe-koichi.com/>

**強い千葉県づくりをどのように進めていくのか。**

**高橋副知事** 未曾有の被害をもたらした東日本大震災により、災害の発生を完全に防ぐことは不可能であることを改めて認識し、災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を防災対策の基本理念として取り組んでいきました。

今後とも、首都直下型地震等の大規模自然災害に備え、地震や津波などの災害に強い社会資本の整備を層促進するとともに、自助、共助による地域防災力の向上に継続して取り組むことなどにより、誰もが安心して暮らせる災害に強い千葉県づくりを進めてまいります。

#### 2月県議会の代表質問から



# 地域の安全・安心のために

# 市民から託された思い受け止め

## 児童虐待の防止

**自民党代表 児童虐待防止対策の充実に向けて、どのような取り組みをいくのか。**

**森田知事** 児童虐待の発生予防のためには、妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援を通じて、妊娠や子育ての不安、孤立等に対応し、児童虐待のリスクを早期発見・減速することが重要です。

このため、新たに母子健康手帳交付後に保健師等が妊婦全員と面談を行い、ケアが必要な方を早期に発見し、妊娠期からの不安解消につながる妊婦全戸訪問事業を実施する市町村に対し、財政支援してまいります。

## 学習サポーター

**自民党代表 学習サポーター派遣事業に今後どのように取り組んでいくのか。**

**教育庁** 本年度は、165名の退職職員等を「学習サポーター」として、県内公立小中学校に派遣しています。派遣先の学校からは、授業中や放課後にきめ細かな学習支援を行うことができ、学習意欲の向上や学習習慣の定着、基礎学力の底上げが進んだなど、多くの成果が報告されています。

## 防犯ボックス

**自民党代表 防犯対策について、今後、市町村が主体となつて防犯ボックス事業を展開するに当たっては、県及び県警の支援や連携が重要だと思いませんか。**

**森田知事** 市町村の設置する防犯ボックスが、地域防犯活動の拠点として、その効果を最大限に発揮していくためには、財政支援だ

けでなく、設置から運営面に至るまで、市町村に対する切れ目のない支援や連携が重要だと考えています。このため、開設に当たっては、設置や運営のノウハウの提供や防犯ボックスに勤務する警察官OBの紹介などの支援を行ってまいります。また、開設後も、市町村と地元警察署が連携し、地域の防犯情報の共有化や合同パトロールを実施するなど、市町村と県、県警との連絡会議を設置し、防犯ボックスのより効果的な活用に向けた意見交換を行ってまいります。

このような支援や連携を積極的に行うことにより、防犯ボックスを核とした地域防犯力を向上させ、広く県内に普及させてまいります。



執行部と陳情、要望についての協議

# 寄せられた要望の経過報告

平成27年度に市民の皆さまから阿部県議に寄せられた陳情・要望項目については、町内自治会の連協会長、各自治会長、そして地域の皆さまのご支援をいただき、実を結びました。ご協力に感謝し、以下ご報告します。

**1 (仮称)山王交番が開設間近かII稲毛区山王町**

**2 カ年事業で行われ、新年度は交番建設予定地の国有地の購入費用として1200万円、設計費等で約450万円が県予算(県警)で計上されました。**

**3 総合スポーツセンター武道館空調設備整備事業**

**4 県立施設トイレ改修事業**

千葉北署管内での事件・事故件数は県内でも突出した状態がここ数年続いております。中でも窃盗・交通事故件数は、平成23年から5年連続で県内1位となっています。

総合スポーツセンター武道館について、空調設備等の整備を行います。予算額4億2千5百万円、平成28年度事業として第1道場空調設備整備3億4千4百万円、屋根防水工事 2千万円、床改修工事 6千1百万円、平成27年度～29年度

自然公園施設等、都市公園・港湾施設(千葉ポートパーク等)、社会教育施設(さわやかちば県民プラザ、中央博物館、総合スポーツセンター(体育館、サッカー・ラグビー場等)

千葉市立小中台中中学校区から、学校周辺の横断歩道表示が多数摩耗消滅し、歩道の交通表示が判然としないため、児童の安全が脅かされているとして、要望がありました。直ちに県警本部長あてに28年2月23日付け文書を提出し、現在補修が始まりました。

新年度は地質調査や設計を実施します。開所は平成29年度末の2～3月ごろの予定です。

総合スポーツセンター野球場の耐震・大規模改修事業

京葉工業高校の改築事業の実施

阿部紘一プロフィール

老朽化し、耐震性の不足

阿部紘一プロフィール

諸団体

阿部紘一プロフィール